

令和元年度文部科学大臣優秀教職員表彰について

このことについて、文部科学省初等中等教育局長から、下記の者を令和元年度文部科学大臣優秀教職員表彰の被表彰者として決定した旨の通知(令和元年12月3日付)があり、表彰式が行われましたので報告いたします。

なお、表彰式は令和2年1月14日(火)13時00分から、東京大学・安田講堂(東京都文京区)にて行われました。

記

No.	学校名	氏名	ふりがな	性別	実践分野
1	宇都宮市立今泉小学校	黒須 陽子	くろす ようこ	女	九
2	宇都宮市立桜小学校	細越 淳	ほそごし じゅん	男	二
3	宇都宮市立豊郷中学校	松本 清美	まつもと きよみ	女	四
4	鹿沼市立みどりが丘小学校	飯野 明美	いいの あけみ	女	九
5	日光市立藤原中学校	櫻井 洋之	さくらい ひろゆき	男	九
6	茂木町立茂木小学校	箕輪 尚子	みのわ なおこ	女	一
7	壬生町立壬生小学校	中田 智子	なかだ ともこ	女	一
8	小山市立小山城東小学校	上田 純	うえだ じゅん	男	八
9	下野市立南河内第二中学校	橋本 牧子	はしもと まきこ	女	三
10	塩谷町立船生小学校	高橋 里佳	たかはし りか	女	一
11	大田原市立西原小学校	谷田貝 崇	やたがい たかし	男	二
12	足利市立筑波小学校	八木澤 創	やぎさわ はじめ	男	二
13	栃木県立黒羽高等学校	近藤 雅仁	こんどう まさひと	男	九
14	栃木県立宇都宮南高等学校	遠井 努	とおい つとむ	男	九
15	栃木県立足利女子高等学校	會田 利恵子	あいだ りえこ	女	四
16	栃木県立佐野東高等学校	関 一登	せき かずのり	男	四
17	栃木県立足利中央特別支援学校	松澤 和則	まつざわ かずのり	男	五

※実践分野:「一 学習指導」「二 生徒指導、進路指導」「三 体育、保健、給食指導」「四 特別活動、部活動指導」
「五 特別支援教育」「六 地域との連携・協働の推進」「七 ユネスコ活動、国際交流」
「八 学校事務の機能強化や勤務環境の改善」「九 その他」

令和元年度文部科学大臣優秀教職員表彰について

このことについて、文部科学省初等中等教育局長から、下記の者を令和元年度文部科学大臣優秀教職員表彰の被表彰者として決定した旨の通知（令和元年12月3日付）があり、表彰式が行われましたので報告いたします。

なお、表彰式は令和2年1月14日（火）13時00分から、東京大学・安田講堂（東京都文京区）にて行われました。

記

氏名	黒 須 陽 子（48歳）	学校名・職名	宇都宮市立今泉小学校 教諭
功績・ 【実践分野 九】	<p>常に前向きで誠実な勤務ぶりは他の教職員の模範である。平成13年度から、外国人児童生徒教育拠点校において、日本語指導教室担当となり、外国人児童が日本の生活習慣への理解を深めながら日本語を習得できるよう、個に応じた指導を行うとともに、日本語ボランティアの方や関係機関などと連携し、保護者への支援にも努めている。</p> <p>また、地域の日本語教室での指導や大学との交流を積極的に行い、宇都宮市における外国人児童生徒教育の成果の普及にも尽力している。</p> <p>さらに、食育主任として栄養教諭と連携しながら、食育の推進や食物アレルギーへの対応などに取り組み、「つなげる食育チャレンジ推進事業」実践の推進役として尽力している。</p>		
氏名	細 越 淳（46歳）	学校名・職名	宇都宮市立桜小学校 教諭
功績・ 【実践分野 二】	<p>児童指導主任として、教職員と情報を共有しながら、問題行動への迅速かつ組織的な対応を心がけ、粘り強く多方面からの分析を交えて児童を改善の方向へと導き、児童や保護者から絶大な信頼を得ている。</p> <p>学習指導においても、ノート指導や自主学習を中心に、児童一人一人に応じた支援計画を作成し、学習意欲の向上や基礎学力の定着を図るなど、常に指導方法の工夫改善に努めている。</p> <p>高い授業力及び児童指導力から、宇都宮市の児童指導、人権教育、道徳教育の専門委員として諸検討会のメンバーに選出され、平成30年度は教科指導員（児童・生徒指導）として研修会において指導助言を行うなど、宇都宮市の児童・生徒指導の充実にも貢献している。</p>		
氏名	松 本 清 美（47歳）	学校名・職名	宇都宮市立豊郷中学校 教諭
功績・ 【実践分野 四】	<p>日頃から互いのよさを認め合うことができる心豊かな生徒の育成に努め、専門教科である数学の指導はもとより、特別活動主任として学校行事をはじめ生徒会活動などに積極的に取り組み、生徒が主体的に取り組むことができる教材や話し合い活動の工夫改善に努めている。</p> <p>また、学年主任として学年全体の状況を把握し、若手教員への指導助言に努めるなどリーダーシップを発揮するとともに、生徒一人一人のよさを生かした、きめ細かな学級経営を心がけており、教職員はもとより生徒や保護者から絶大な信頼を得ている。</p> <p>平成30年度および令和元年度の2年間は、教科指導員（特別活動）を務めるなど、宇都宮市の教科教育の充実発展に寄与している。</p>		

※実践分野：「一 学習指導」「二 生徒指導、進路指導」「三 体育、保健、給食指導」「四 特別活動、部活動指導」
「五 特別支援教育」「六 地域との連携・協働の推進」「七 ユネスコ活動、国際交流」
「八 学校事務の機能強化や勤務環境の改善」「九 その他」

※年齢は、平成31年4月1日現在

氏名	飯野 明美 (51歳)	学校名・職名	鹿沼市立みどりが丘小学校 教諭
功績・ 【実践分野 九】	<p>教務主任として先を見通して仕事に取り組み、責任ある態度で学校全体を牽引している。学校課題の研究主任も担当しており、学校全体が同一歩調で進むよう、適切な指導助言を行いながらリーダーシップを発揮している。学習指導、児童指導ともに、一人一人の児童に十分な配慮を行いながら丁寧に関わることで、問題行動を未然に防ぐことに貢献している。</p> <p>仕事に対し熱意をもって取り組み、同僚への適切な支援、助言を進んで行っており、周囲から厚い信頼を得ている。特に、現任校の特色であるピア・サポート活動においては、その推進と充実に向けて尽力している。</p> <p>保護者や地域との関わりでも、周囲の状況を的確に把握し、誠意をもって対応するなど、学校とのパイプ役として活躍している。</p>		
氏名	櫻井 洋之 (48歳)	学校名・職名	日光市立藤原中学校 教諭
功績・ 【実践分野 九】	<p>生徒に対し深い愛情をもち、生徒の目線で穏やかに接することで、常に個々の変容と向上を求め続ける指導を実践している。その指導の在り方は、生徒はもちろん保護者からも全幅の信頼を得ている。学年主任としても、それぞれの担任のよさが最大限発揮できるような関わり方で指導支援をすることで、学年経営に責任をもちつつ、教育活動を滞りなく進めている。その姿勢は、他の教職員の手本となっている。</p> <p>学習指導では、学校全体の課題を意識して英語の教科指導を進め、学習意欲を高めることで学力向上を目指す指導法を研究、実践している。常に向上心をもって意欲的に取り組み、豊富な知識と経験もあることから、同僚に頼られることも多々ある。</p> <p>ミドルリーダーとしての活躍が大いに期待できる教員である。</p>		
氏名	箕輪 尚子 (47歳)	学校名・職名	茂木町立茂木小学校 教諭
功績・ 【実践分野 一】	<p>学力向上推進リーダーとして、町内小学校の学力向上の中心となり、各校の教職員と積極的にコミュニケーションを取りながら、誠実な態度で授業者一人一人へ指導力向上のための支援を行った。また、各校の児童に共感的、受容的に接し、児童とも信頼関係を構築して指導に当たっている。</p> <p>各校の学力向上改善プランについて、作成の段階から関わり、30回以上の模範授業を行うなど、熱意と責任感をもって授業改善に取り組んだ。授業参観後は必ず「振り返りカード」を作成し、授業者とともに振り返りや協議を行うことで、教員の指導力向上に寄与した。</p> <p>特に、各校の「学力向上改善プラン」で今年度の成果・反省を確認し、管理職や学習指導主任との情報交換や研修内容についての意見交換などをおして、校内で組織的に学力向上に取り組む体制づくりを行った。</p>		
氏名	中田 智子 (49歳)	学校名・職名	壬生町立壬生小学校 教諭
功績・ 【実践分野 一】	<p>教育的愛情に満ち、児童一人一人の思いに寄り添い、保護者の願いに応える不断の努力を惜しまない。児童の長所を認め、励まし、広める指導により、児童の自己有用感が高まる一方である。問題行動については、要因分析と担任への助言及び組織的指導体制の構築に貢献し、健全な教育活動を牽引し続けてきた。学校に活力を、児童に夢と希望を与える指導は、すべての教職員の模範である。</p> <p>また、研究と修養を念頭に、飽くなき探究心のもと、日々の授業改善に邁進し続けている。特に、算数の指導では、内地留学で培った卓越した授業力を遺憾なく発揮し、学力向上に大いに貢献した。今年度は、学力向上推進リーダーとして4つの小学校の授業力向上を一手に担い、同僚教師を学びのプロ集団に高めるなど活躍が目覚ましい。何事にも不平不満を口にせず、職務遂行する姿は多くの教職員の灯標であり、目標である。</p>		

※実践分野：「一 学習指導」「二 生徒指導、進路指導」「三 体育、保健、給食指導」「四 特別活動、部活動指導」
「五 特別支援教育」「六 地域との連携・協働の推進」「七 ユネスコ活動、国際交流」
「八 学校事務の機能強化や勤務環境の改善」「九 その他」

※年齢は、平成31年4月1日現在

氏名	上田 純 (31歳)	学校名・職名	小山市立小山城東小学校 主任
功績・ 【実践分野 八】	<p>経理経営のプロとしての職責遂行に揺るぎなく、情報管理等のスキルにも秀でていたため、管理職はもとより、教職員から絶大な信頼を得ている。文書管理主任として、すべての文書を点検し、修正を加えるなど、精度の高い管理機能を発揮している。また、チーム学校の一員として、学校経営方針を熟知し、果たすべき役割を自覚するなど、組織への貢献は絶大である。</p> <p>また、民生委員や家庭相談員との対応の中で、外部との連携にも充実を図り、担任への情報提供を通じ児童理解を支援している。事務共同実施拠点校として、学校日誌の電子化を手掛けたり、事務の効率化について提案したり、改革改善に邁進している。今後の活躍に、周囲から一層の期待が寄せられている当該職員の表彰受賞には、幾許の疑義もない。</p>		
氏名	橋本 牧子 (48歳)	学校名・職名	下野市立南河内第二中学校 養護教諭
功績・ 【実践分野 三】	<p>実直な人柄で、教育者、人格者として優れた資質能力を備えている。常に生徒第一の視座に立ち、不登校や集団不適応を示す生徒一人一人を受け入れ、通級教室との連携や関係機関との協力に労を惜しまない。また、保健指導に関わる研修を自ら企画・運営するなど、常に職務への前向きさを失わない。定期発信する「教育相談だより」はその一端である。</p> <p>こうした校内での職責遂行のみならず、共同訪問ではスーパーバイザーとして、数多くの養護教諭に助言するなど、地区全域の指導的立場を担ってきた。経験と実績に裏付けられた的確な助言により、学校に安全を、生徒に安心を与える貴重な存在である。新任者を育て、独り立ちさせる手腕も確かであり、後進の育成にも余念がない。地区の保健管理を牽引する養護教諭である。</p>		
氏名	高橋 里佳 (48歳)	学校名・職名	塩谷町立船生小学校 教諭
功績・ 【実践分野 二】	<p>学力向上推進リーダーとして、その職責に強い責任感をもち、自らを高めつつ、教職員の授業力向上に熱心に取り組み、町全体の学力向上に大きく寄与した。</p> <p>教職員への指導・助言に当たっては、自作の資料を作成したり、教材を提供したりしながら、共に学ぼうとする姿勢で行うので、同僚教職員からも大きな信頼を得て効果を上げている。</p> <p>学力向上推進リーダーとして3年目となり、県内の学力向上推進リーダーの中でも中心的な存在となり、情報交換を密に行ったり、時には自ら自主的な研修に参加したりするなどして、様々な視点や柔軟な考え方で授業づくりの支援を行った。</p>		
氏名	谷田 貝 崇 (45歳)	学校名・職名	大田原市立西原小学校 教諭
功績・ 【実践分野 二】	<p>学級担任として非常に意欲的に校務に取り組んできた。その学級経営は他の模範であり、同僚や保護者からの信頼も絶大である。誠実な勤務ぶりで旺盛な研究心をもち、絶えず分かる授業づくりに向けて指導の工夫改善を図っている。特に、専門の社会科では市の社会科研究会で熱心に研究してきた。</p> <p>児童指導面では、児童会活動をとおして児童の自主的、主体的な活動を促し、自ら考え行動できる子どもの育成に尽力してきた。また、児童の悩みに寄り添いながら共感的な問題解決を図るなど、児童からの信頼も厚い。</p> <p>ソフトボール部の顧問としても熱心で丁寧な指導で、長年に渡り活力ある部活動経営を行い、成果を上げてきた。</p>		

※実践分野：「一 学習指導」「二 生徒指導、進路指導」「三 体育、保健、給食指導」「四 特別活動、部活動指導」
「五 特別支援教育」「六 地域との連携・協働の推進」「七 ユネスコ活動、国際交流」
「八 学校事務の機能強化や勤務環境の改善」「九 その他」

※年齢は、平成31年4月1日現在

氏名	八木澤 創 (43歳)	学校名・職名	足利市立筑波小学校 教諭
功績・ 【実践分野 二】	<p>今年度、児童指導や保護者対応に配慮が必要な学年の担任となった。様々な対応を迫られる中、児童の気持ちを大切にしながら一人一人と接し、保護者との信頼関係を丁寧に築きながら、誠実に粘り強く学級経営に取り組んだ。また、児童指導とともに学習指導にも力を発揮し、学力向上にも大きく寄与した。</p> <p>さらに、本人の人権感覚を発揮した児童指導や特別活動への取組が評価され、平成30年度から足利市の人権教育教科指導員として委嘱されている。確かな展望とそれぞれの地域や児童生徒の実態に合った着実な実践を人権教育の視点から考察し、各学校の実践に適切な指導助言を行っている。足利市内の教職員からの信頼も厚く、足利市の児童・生徒指導や人権教育の発展に大きく貢献することが期待されている。</p>		
氏名	近藤 雅仁 (50歳)	学校名・職名	栃木県立黒羽高等学校 主幹教諭
功績・ 【実践分野 九】	<p>平成24年度より本校に赴任し、学年主任を3年間務め、平成28年度には主幹教諭となり本年度で4年目を迎える。若手教員が多い中、学年主任として学年の教職員をリードし、まとめ上げた。さらに主幹教諭として、若手教員の悩みや相談に親身になってアドバイスするなど、絶大なる信頼を得ている。</p> <p>職務の遂行にあたっては、校務運営を熟知しており、教務部をはじめ生徒指導や進路指導についても的確な指示と相談に努めている。校内環境美化にも熱心で、生徒の長期休業中も率先垂範し、トイレ等の清掃を行っている。</p> <p>また、毎朝勤務時刻前に出勤し、各階の廊下等の窓を開けるなど教育環境づくりに尽力しており、若手教員の模範である。</p>		
氏名	遠井 努 (49歳)	学校名・職名	栃木県立宇都宮南高等学校 教諭
功績・ 【実践分野 九】	<p>生徒指導主事として、関係機関や保護者と連携しながら、生徒に寄り添った指導を行っている。また、バドミントン部の顧問として、発達段階に応じた指導を行い、インターハイや国体に数多くの生徒を出場させた。とりわけ、本校に赴任してからの21年間連続の関東大会出場は、それまでの9年間と併せ、通算30年間連続となり、関東高等学校体育連盟から表彰を受けるなど、大きな功績である。</p> <p>さらに、バドミントン国際審判員としてロンドンオリンピック(H24)や多くの国際大会に参加し、日本バドミントン協会の発展にも貢献している。</p>		
氏名	會田 利恵子 (49歳)	学校名・職名	栃木県立足利女子高等学校 教諭
功績・ 【実践分野 四】	<p>管弦楽部と合唱部の顧問を兼任し、総勢80名からなる生徒たちに愛情をもち熱心に指導している。歌唱や楽器演奏の技能はもちろんのこと、学業との両立を図りながら皆で一つのものを作り上げていく忍耐力や団結力を養い、生徒の情操と生きる力を向上させている。合唱部は12年連続で県のコンクールにおいて金賞を受賞、うち5回関東大会に出場し、金賞を1回、銀賞を3回獲得している。また、合唱部、管弦楽部がそれぞれ全国総文祭に出場するなど、数々の実績を残している。そして地域の諸団体の要請に応じてコンサートを開くなど地域貢献の意識も育てている。</p> <p>さらにこれまでのHR担任や教育相談係としての経験を生かして、昨年度からは学年主任として学年をまとめ、教員が組織として学校の諸課題に取り組めるよう努力している。学校運営の中核となるミドルリーダーとしての素養を十分備えている。</p>		

※実践分野：「一 学習指導」「二 生徒指導、進路指導」「三 体育、保健、給食指導」「四 特別活動、部活動指導」
「五 特別支援教育」「六 地域との連携・協働の推進」「七 ユネスコ活動、国際交流」
「八 学校事務の機能強化や勤務環境の改善」「九 その他」

※年齢は、平成31年4月1日現在

氏名	関 一 登 (49歳)	学校名・職名	栃木県立佐野東高等学校 教諭
功績・ 【実践分野 四】	<p>学生時代の競技歴を生かして、小山南高校在職中にカヌー部を創設し、平成19年には、全国高校総合体育大会カヌー競技で全国制覇を成し遂げるに至った。スポーツの科学的な知見を取り入れ、技術的な指導力はもちろん、人間的な魅力を兼ね備え、彼を慕う教え子たちが大学卒業後、栃木県の教員に採用され、カヌー競技の指導者となっていき、栃木県のカヌー競技の基礎を築き上げた。平成24年以降、小山南高校の指導は後進に任せ、自身は佐野東高校のカヌー競技の指導者となった。栃木県カヌー協会の理事長を務め、令和4年度の本県での国体開催をにらみ、本県カヌー競技の底上げを図っている。</p> <p>また、平成30年度から生徒指導主事を務め、いじめ・不登校の防止や基本的な生活態度の育成を図るなど、校務運営の要として活躍している。</p>		
氏名	松 澤 和 則 (51歳)	学校名・職名	栃木県立足利中央特別支援学校 教諭
功績・ 【実践分野 五】	<p>特別支援学校において積み重ねた長年の経験を生かして、現任校においては、小学部主事(4年)、教務主任(4年目)として特別支援学校の学部運営、学校運営の中核として力を発揮している。特に学校の重要課題である児童生徒の安全管理に関して、すべての学校・学部行事の計画立案時に、予想されるリスク対応案の作成を位置付けるなど、危険予知による事故・ケガ等の予防に重点を置いた取組を推進している。</p> <p>また、本校での最初の地域連携教員として、福祉施設長による進路講演会の開催、公民館等における高等部喫茶サービス班の活動の実施など、地域と密接に連携した活動の新規企画・運営に取り組み、開かれた学校づくりを目指す本校の地域連携の在り方の基礎を作るとともに、教育活動の充実と地域の人々への理解啓発に大きく貢献した。</p>		

※実践分野：「一 学習指導」「二 生徒指導、進路指導」「三 体育、保健、給食指導」「四 特別活動、部活動指導」
「五 特別支援教育」「六 地域との連携・協働の推進」「七 ユネスコ活動、国際交流」
「八 学校事務の機能強化や勤務環境の改善」「九 その他」

※年齢は、平成31年4月1日現在